

電動工具・電気使用機器の点検手順書

2020. 10. 7

作業区分	番号	作業手順	急 所
準備作業	1	『電動工具等定期点検報告書』を用意する	
	2	被測定物(電動工具)を作業台の上に置く	作業台の上は絶縁されている事 (導電性マット、金属プレート上は不可)
	3	絶縁抵抗計(メガテスタ)を用意する	絶縁抵抗計本体=1、赤色テストリード=1、黒色テストリード=1 が有るか確認する
	4	絶縁抵抗計の上部にテストリードを接続する	赤いテストリードを「LINE端子」に 黒いテストリードを「EARTH端子」にしっかり接続する
	5	ロータリースイッチを『500V』の位置にする	ロータリースイッチを『OFF』から 手で時計周りに回し『500V』の位置にする
	6	電池の残量を確認	表示部(左上)の『バッテリーマーク』を確認する。 バッテリーマークが『空』で「点滅」していたら電池を交換する
	7	テストリード(赤・黒)を短絡し 『MEASURE』スイッチを押す	表示部に『OMΩ』が表示される 表示されない時はテストリードの接続を確認する
	8	『MEASURE』スイッチを離し テストリード(赤・黒)を開放する	必ず先に『MEASURE』スイッチを離してから テストリードを開放する
本作業	9	差込プラグの外観点検	①プラグの破損、抜き出し ②コードの抜き出し ③バンドの締付不良 ④アースピンの有無、ピンの折れ、曲がり、スパーク跡等
	10	電源ケーブルの外観点検	①被覆の破れ、傷 ②芯線の露出 ③ケーブルの硬化 ④社名表示札が付いているか
	11	電動工具本体の外観点検	①本体を振ってみる(異音・異物混入) ②埃、油等の付着 ③着しい損傷 ④充電部の露出
	12	【アースピンの導通確認】 黒色テストリードをアースピンの接続 赤色テストリードを電動工具本体の 金属部分に接触	『MEASURE』スイッチを押し 表示部に『OMΩ』が表示されるか確認する 『OMΩ』を表示さない時はアース線が断線している(使用不可)
	13	【電源ピン1の絶縁確認】 黒色テストリードをアースピンの接続 赤色テストリードを電源ピン1に接続 『MEASURE』スイッチを押す	表示部に表示された『抵抗値』を確認する 1MΩ以上であれば『定期点検報告書』に数値を記載する(注記1) (1MΩ未満であれば使用不可)
	14	【電源ピン2の絶縁確認】 黒色テストリードをアースピンの接続 赤色テストリードを電源ピン2に接続 『MEASURE』スイッチを押す	表示部に表示された『抵抗値』を確認する 1MΩ以上であれば『定期点検報告書』に数値を記載する(注記1) (1MΩ未満であれば使用不可)
後始末作業	15	『電動工具等定期点検報告書』内容確認	点検漏れは無い、測定値は正しいかを確認
	16	ロータリースイッチを『OFF』の位置にする	表示部が「消灯」した事を確認
	17	絶縁抵抗計の上部にテストリード(赤・黒)を 引抜く	プラグ部を持って引抜く
	18	絶縁抵抗計本体、テストリード(赤・黒)を ケースに収納する	絶縁抵抗計本体=1、赤色テストリード=1、黒色テストリード=1 が有るか確認する
	19	絶縁抵抗計本体に『点検済シール』を貼る	点検済シールは1～6月は「ブルー」、7～12月は「オレンジ」 「西暦又は和暦」「会社名」を記入する

注記1) 作業番号13と14何れか測定値の低い方を
『定期点検報告書』に記載する。